

14. 腎がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	インターフェロン療法	放射線療法 体外照射		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
				開腹手術	腹腔鏡下手術	腹腔鏡下小切開手術						治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	泌尿器科	5	5	状況	○	○	×	○	○	○	ア http://www.tane.or.jp/shinryouka/hinyoukika.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	なし	あり	あり	あり				
2	放射線治療科	3	3	状況						○	ア http://			
				実績						あり				
3				状況							ア http://			
				実績										
4				状況							ア http://			
				実績										
5				状況							ア http://			
				実績										

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 腎細胞がん
	腎細胞がん